

# 山迫遺跡

－ 県道成仏杵築線道路改良事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 －

2018

大分県立埋蔵文化財センター

## 報告書抄録

ふりがな	やまさこいせき								
書名	山迫遺跡								
副書名	県道成仏杵築線道路改良事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書								
巻次									
シリーズ名	大分県立埋蔵文化財センター調査報告書								
シリーズ番号	第2集								
編著者名	小林昭彦								
編集機関	大分県立埋蔵文化財センター								
所在地	〒870-0152 大分市牧緑町1-61								
発行年月日	平成30年(2018) 3月30日								
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		調査 回数	北緯 。、〃	東経 。、〃	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号						
やまさこいせき 山迫遺跡	きつきしかもがわ 杵築市鴨川	44210	杵築市 210020		33° 26' 00"	131° 36' 09"	2015年7月2日～ 2015年8月26日	488	県道成仏杵築線 道路改良事業
所収遺跡名	種別	主な 時代	主な遺構	主な遺物			特記事項		
山迫遺跡	生産 遺跡	中世	鍛冶炉、関連遺構	土器、陶磁器類、鉄滓類			13世紀後半～14世紀前半の 精錬・鍛錬鍛冶を行った鍛冶工房		
要約	山迫遺跡は、河岸段丘上に立地し、鍛冶炉2基、廃棄土坑、落込み、掘立柱建物などの遺構で構成されていた。出土した鉄滓や半製品などから鎌、刀子など日常的な小型品生産を担った鍛冶工房であることが分かった。この地域における中世鍛冶操業の一端を示す重要な遺跡と考えられる。								